

【作成例】

収支改善計画書

1 債務超過の額

8,870,000円

2 債務超過が発生している原因

- (1) 第〇〇期において、〇〇により、約〇〇〇〇円の赤字を計上した。
- (2)
- (3)

3 今後の事業改善計画

- (1) 〇〇事業について、〇〇を見直したことにより、営業利益が改善された。
- (2) 第〇〇期においては、〇〇や〇〇を見直すことにより、経常利益の改善を行う。
- (3)
- (4)

4 収支計画

(単位：円)

科 目	前々期	前期	収支計画	
	10期	11期	12期	13期
売上高	4,350,000	4,630,000	4,820,000	5,000,000
売上原価	1,087,500	1,157,500	1,205,000	1,250,000
販管費	3,930,000	4,093,000	4,122,000	4,125,000
営業利益	▲667,500	▲620,500	▲507,000	▲375,000
営業外収益	0	0	0	0
営業外費用	650,000	650,000	650,000	650,000
経常利益	▲1,317,500	▲1,270,500	▲1,157,000	▲1,025,000
特別利益	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0
税引前当期利益	▲1,317,500	▲1,270,500	▲1,157,000	▲1,025,000

計画書の作成に当たっては、
 ①債務超過額
 ②債務超過の原因
 ③債務超過状態を解消するための事業改善計画
 ④収支計画
 を必須項目として記載すること。
 収支計画における前期及び前々期の金額及び勘定科目は申請者の決算書類に基づき転記すること。
 1枚で収まらない場合は、続紙に記載して差し支えない。